

分野：②

## おおたかの森で冬の生きもの探しと森を豊かにしよう

環境アドバイザー

足立 圭子

対象 所沢市立宮前小学校 5 年生（61 人）

所要時間



1 時間 35 分

場所 北中・水野の森「おおたかの森 4 号地」

実施時期

令和 3 年 12 月 21 日

### 概要

北中・水野の森の「おおたかの森 4 号地」で冬の生きものを探しながら森を豊かにする活動

### プログラムの ねらい

所沢市とおおたかの森トラストが購入した平地林で冬の生きものを探しながらノコギリや太枝ハサミ、剪定ばさみを使って森を豊かにする活動をする。

## プログラムの内容

### 1 学校からおおたかの森へ徒歩（10 分）

冬の森を外から観察しながらおおたかの森に入る

### 2 注意点を説明（5 分）

人の手が入ることによって森が豊かになる注意点を説明する

### 3 道具の使い方と残す樹木の特徴を説明（10 分）

なぜアカマツとヤマツツジの見分け方となぜ残すのか、刺のあるタラノキやキイチゴの切り方の注意点、太い木の伐り倒し方、そして切りだした樹木で虫元氣を作る意味を説明する。



### 4 生きものを探しながら活動（50 分）

### 5 使った道具の回収と感想（10 分）

### 6 徒歩で学校へ（10 分）

### 受講者の反応

冬なのに飛んでいるガがいた。葉がひらひらと舞って素敵だった。クワガタに会えないのが寂しかった。ノコギリの使い方が上手になって良かった。タラノキをノコギリで切る時は棘が刺さらないように注意をした。葉が風に吹かれて飛んでいた。葉が無くなって森が明るくなった。大きな木を切ったのでアカマツに日が当たるようになって嬉しい。森の中にゴミが落ちていたので皆で拾った。森が元気になってくれると嬉しい。